

## 2013年度 (H25) 多摩川塾の活動報告

### 5.5 (日) 殿町塾 流域の小学校教師を主対象とした干潟のガタガタ体験塾 (参加45名)



中本塾長を講師に川崎市の殿町干潟で「干潟の歩き方」「生きもの観察」「潮干狩り」「アサリの浄化実験教室」などを開催。干潟が初めての参加者が多く、足がぬけなくてもがいているうちに転倒。泥まみれ多数。

### 6.9 (日) 日野塾 日野市の小学校教師を主対象とした浅川体験塾 (参加39名)



中本塾長を講師に多摩川と浅川合流地点で「透明度比較」「川虫調べ」「ガサガサ体験」「川の歩き方と流れ方体験」などを開催。多摩川本流と比較して、支流である浅川の水が透明で水温も低いことを実感した。

### 7.7 (日) 狛江塾 流域教師を主対象としたオイカワの産卵床づくり体験塾 (参加63名)



中本塾長を講師に狛江市で「オイカワの産卵床づくり」体験教室を開催。産卵床が完成したので万歳三唱。最後は狛江から川崎まで歩いて渡る「多摩川横断体験」や「川の安全体験教室」などを開催した。

7.21 (日) 八王子塾 八王子市内の教師を主対象とした浅川の自然体験塾 (参加約300名)



中本塾長を講師に八王子市の浅川で「川虫調べ」「ガサガサ体験」「ゴムボート体験」などを開催。絶滅危ぐ種のギバチ稚魚や溪流に多いカジカ、オオヤマカワトビケラなど希少な生物の数々に、改めて浅川の魅力を再発見。

7.31 (水) 二子塾 川崎市の総合・生活科担当教師の自然体験研修会 (参加39名)



中本塾長を講師に二子橋近くで「ガサガサ体験」「夏の野草観察」「川の歩き方と流れ方体験」「鳥やカメの足跡調べ」などを開催。周囲を見渡すと大きなビルが林立し、あらためて多摩川が大都市河川であることを認識。

10.20 (日) 二子塾 流域教師を主対象としたアユの産卵床づくり体験塾 (参加36名)



中本塾長を講師に二子橋近くで「アユの産卵床づくり」と「食みあと調べ」を開催。今年は大雨などで比較的に川底が良好な状態だったため、簡単な砂利洗いで終了。その後の調査で産卵時期が11月末と例年より遅延。